

中学1年 福祉特別授業

2月25日（火）、宇都宮共和大学・宇都宮短期大学（長坂キャンパス）にて中学1年生が福祉特別授業を受講しました。初めに「栄養・運動・睡眠の大切さ」をテーマに食物栄養学科学科長の百田先生から、次に「共生社会について考えよう」をテーマに人間福祉学科の小野先生から講話をお聞きました。

障がい者スポーツの体験では、ユニバーサルスポーツである「ボッチャ」を通して、老若男女だれでも楽しく参加できることを実感し、共生社会を考えるきっかけとなりました。また、久保田先生と土橋先生による食品表示について学ぶ授業では、日常の中で多く目にする「食品表示」の読み方や意味について詳しく知ることができました。

また、宇都宮共和大学副学長である河田先生による「レクリエーション体験」では、誰もが楽しく遊ぶことのできるミニゲームを通じて、人とのコミュニケーションの大切さについて学びました。



講話を聴講する様子



食品表示について学ぶ



車椅子に乗ってボッチャ体験